

片平地区社会福祉協議会

ふれあい 片平

発行 令和7年11月



福祉委員全体研修会開催 『フラメンコを鑑賞しよう』

令和7年7月4日、片平地区社会福祉協議会の福祉委員全体研修会が片平市民センターで開かれました。

今回の研修会では、国内外で活躍するモレーナ（今野美里）さんによるフラメンコを鑑賞しました。

ギター今田央さん、カンテ（歌）永瀧三貴生さんの生演奏に、全身を大きく使って激しく足を踏み鳴らし、多様な表情を見せるモレーナさんの踊りは会場を圧倒。

哀愁が漂う中にも激しさを感じる、港町マラガ地方のタンゴ『タンゴ・デ・マラガ』、歌い手には最も難しいと言われる曲で、ジブシーの悲劇や嘆き、深く重厚な心の叫びを表した『シギリージャ』、帽子を持って踊る、2拍子の陽気で滑稽な口説き歌『ガロティン』など、曲調やリズムの異なるフラメンコをそれぞれの曲で衣装も変えて披露していただきました。

参加者は、フラメンコの歴史やそれぞれの曲の背景などモレーナさんの解説にも興味深く耳を傾け、普段、間近に見ることの少ないフラメンコの魅力にふれる研修会となりました。



永瀧三貴生さん モレーナさん 今田央さん

片平丁小学校 新校舎完成



令和5年度に着工した片平丁小学校の新校舎の建設工事が終了し、いよいよ来年1月より新校舎で授業が開始されることになります。

小学校の引越しより一足早く、併設された片平児童館は10月14日から運用を開始しています。

地上5階建てで屋上にプールを備えた新校舎に、子どもたちの元気な声が響き渡るのももうすぐです。

地域社会の未来を担う子どもたちの多様な学びの場として、また地域社会の活性化、地域のコミュニティの強化の拠点として、小学校はまさに地域の大切なシンボルです。

当協議会は、片平地区連合町内会をはじめとする地区内諸団体とともに、新校舎の完成を祝い、学校と連携して、子どもたちにとっても地域住民にとっても、ますます安心・安全で魅力ある片平のまちづくりを目指します。

◆◆福祉班活動報告◆◆

シニア健康体操教室

《花壇大手町福祉班》

5月9日(金)フレール花壇にて、講師 原田智聡さんによる「シニア健康体操教室」を開催。今回は2回目で、前回よりもバージョンアップした内容でした。リズム運動が加わり、終わる頃には息も上がり「くたびれた～」の声が。「レベル上げすぎたかな…でも完走！皆さん素晴らしい！！」とお褒めの言葉をいただき疲れも吹き飛びました。一汗かいた後は、原田さんを囲んで軽食をいただき楽しいひとときでした。



ババ抜き真剣勝負

《大広会福祉班》

6月27日(金)良覚院丁緑水庵にて「サロン大広会」を開催。皆でお弁当をいただきながらのおしゃべりは楽しく、話も弾みます。

食事の後は簡単なストレッチをしたり、歌集を見ながら歌を歌ったり、4～5人のグループに分かれてトランプをしました。「ババ抜き」では最後まで勝敗がもつれ意外に盛り上がり、楽しいひとときを過ごしました。



日本初？お琴・三味線と社交ダンスの共演、漫オステージも

《北目町福祉班》



7月17日(木)リュウ ダンス アカデミーの教室をお借りして、6年ぶりにサロン活動を開催。日本初？お琴5台・三味線の演奏と社交ダンスの共演、テレビでお馴染みのお笑い芸人ニードルの漫才、姿勢改善エクササイズ…。会場は大変盛り上がり、感動と笑いに包まれました。河北新報社の記者も取材に訪れ、ティーライズ事務所からは記念のDVDをいただき、また後日あちらこちらからお礼のお言葉をいただいて、役員一同大変ながらも開催してよかったと心から思いました。



やなぎまちの昭和むかし話

《柳町福祉班》

6月22日(日)「お茶っこ会」を開催。今回は久しぶりにお茶やおにぎりを頂きながら集いました。「やなぎまちの昭和むかし話」と題し、終戦後の懐かしい昭和の柳町について菊池みよ子さん、林孝子さんにお話を伺いました。子供会からも10名ほどの参加があり、古い地図を見て子どもたちは興味津々。戦禍の後で五橋通りができたことや、マンションが建つ前はどのような建物があったのか等など、色々な昔話に老若を問わず熱心に聞き入ることができました。

尺八演奏家 大友憧山氏によるオータムコンサート

《米ヶ袋福祉班》

10月8日(水)片平市民センターにて、大友憧山氏をお迎えして尺八演奏会が開催されました。「お茶っこ会」というサロン活動は、年1回の大きな催物となっています。過去には年3回あった開催も1回となった今、参加していただく皆さまに喜んでいただけるよう決定まで頭を悩ませます。「何にしようか？」の大きな問題は、今年の班長会議での報告にヒントをいただき、今回演奏会実現の運びとなりました。これからも各地区から情報を得ながら活動の参考にさせていただきます。

子供会七夕会におじゃましました！

《霊屋下福祉班》

8月2日(土)子供会との合同七夕会。福祉班の七夕飾り作りが一段落すると、子供会の七夕会をお手伝いします。保護者の方々が2時間で子どもたちをまとめ、その日のうちに飾りを仕上げるのは大変。次々と集会所に駆け込んでくる子どもたち、私たちも気持ちが弾みます。七夕飾りの作り方を教えたり、願いを込めた短冊を瑞鳳殿に奉納する子どもたちを見守ったり。仕上げは町内会の男性陣が笹竹を設置してくれた穴蔵神社で。今年も、子どもたちの手で華やかに飾り付けられた七夕が、経ヶ峰の風に揺れていました。

